

揺れる船内 深める絆

演奏で乗船 日本人ピアニスト

新型コロナウイルスの世界的感染拡大の中、英国発のカリブ海クルーズ船で感染例が見つかり、各国が乗客上陸を拒否、どこにも寄港できない状態になった。乗客は英国人中心に約700人で高齢者も多数。船上リサイタルのため乗っていた日本人ピアニストが、不安を和らげようと乗客と交流を続けた。大戦中の日本軍に対する複雑な感情に触れ、心を通わせた場面もあった。



クルーズ船「ブレイマー」で乗客と交流する「ピアノ」の平井元喜さん(中央) 12日(平井さん提供)

国境、歴史を越えて

英ロンドンを拠点に活躍するピアニスト平井元喜さん(47)がクルーズ船「ブレイマー」の船内放送で乗客ら5人の陽性反応を知ったのは10日。8日にコロナピアの港で下船できたのを最後に、乗客らほどの国でも上陸を断られた。交渉の末、船は16日に乗客上陸を認め、乗客らに動向を知らせる船長の放送のたび乗客は静まり「全身を耳にして聞いた」と平井さん。70〜80代が多く、90代とみられる人も。「彼らは明るく振る舞っているが、不安があるだろう」。演奏家として乗船した平井さんは、乗客から乗員との「中間的立場に見られている」と感じる。不安を隠し、船内で出会った人々に

積極的に声を掛け会話を続けている。

「今から話すこと、悪く思わないでくれ」。平井さんと親しくなった77歳の英国人医師が厳しい口調で語りはじめた。ビルマ戦線での日本軍の行為を現地調査した人だった。残酷だったと訴える横で、別の英国人は「でも英国もインドにひどいこと(植民地支配)をしてきた」となだめた。医師は平井さんを最後に強く抱擁し「僕は今まで通り友達だからな」。

コロナウイルスの不安に揺れる船が生んだ思わぬ交流。平井さんは「日本では原爆を振り返り平和を訴える。一方、自分たちのしたことばあまり知らないが、英国人がインドでしたことを見ていきたい」と振り返った。

ハンバーガー無料提供

弘前のカフェ「気持ちの和らげば」

市内集会所の子どもにも

新型コロナウイルスの感染予防のため小中高校の臨時休校措置が続く中、弘前市土手町のカフェ「土手町パーラー モード・カフェ」は17日、休校中の子どもたちの居場所となつている同市紙漕町の「集会所 i ndriya (インドリヤ)」に、昼食用のハンバーガーを無料で提供した。

集会所は3日から、「おとし」と体験広場キッズハローワーク実行委員会(大西晶子代表)が小中高校生に開放。ハンバーガーは集会所を利用して市内の小学1〜6年の児童15人とスタッフら合わせて約20人に届けられた。

昼食の時間に長テーブルに並んで座った子どもたち



ハンバーガーを味わう子どもたち

土手町パーラーを運営するアップルクリエイションズの成田拓也統括マネジャーは「子どもたちは普段と異なる生活の中でストレスを感じていると思うので、ハンバーガーを食べてもらって少しでも気持ちの和らいでくれれば」と語った。大西代表は「今回以外にも、子どもたちのために米などの食材や、マスクやティッシュといった消耗品も提供していただいている。とてもありがたい」と感謝の言葉を述べた。

(目時壮大)

感染予防策で初ウェーブ会議 八戸青年会議所 新型コロナウイルスの感

原発所長「ノルマこなす」

元助役側企業へ発注調整

関電金品受領

関西電力役員らが福井県高浜町の元助役森山栄治氏(故人)から金品を受領していた問題で、高浜原発所長が2014年に作成した引き継ぎ資料に、森山氏の関連会社について「年間ノルマをこなす」と記していたことが17日、関電第三者委員会の報告書で分かった。

第三者委員は「ノルマは発注予定額の可能性が高い」と指摘。原発トップが森山氏側の会社のために目標金額に達するよう発注工事を調整していた実態が浮かび上がった。

報告書によると、ノルマが課されていたのは兵庫県高砂市のメンテナンス会社「柳田産業」への発注。引

き継ぎ資料は森山氏に関する「先生関係」という項目があり「高額な先生からのお土産は、同罪化のつもりか」と記載。柳田産業にも触れ、ノルマ以外に「先生からの圧力か、柳田が提案を度々してくる」などと記されていた。

森山氏は1987年5月に助役を退任し、翌月から

年度	約束された発注額	実際の発注額	増減
2004	34億5000万円	約35億3840万円	+約8840万円
05	34億5000万円	約37億5498万円	+約3億498万円
07	35億5000万円	約33億8704万円	-約1億6296万円
08	35億5000万円	約35億8320万円	+約3320万円
11	37億5000万円	約42億3078万円	+4億8078万円

※関西電力第三者委員会の報告書に基づく
柳田産業への発注予定額と実際の発注額

05年度に約束された発注予定額は34億5千万円。実際は約37億5498万円、約3億498万円上積み。11年度の発注額は約42億3078万円、予定額より4億8078万円増えている。

02〜18年度、関電が柳田産業に直接発注した工事は計約584億円、子会社を通じて間接発注は計約55億円。直接発注のうち99%が入札を経ない「特命発注」だった。

第三者委員は柳田産業への発注予定額について「未達がないよう原子力事業本部が各原発に指示を出していたことも確認。一連の発注プロセスを「適切性や透明性をゆがめる行為で、関電の利益を損なわせるおそれがある」と批判した。

共同通信が入手した関電幹部の業務日誌によると、96年には関電と森山氏との間で柳田産業への発注に関する事前協議があったことが判明している。

2019年の自殺者数は統計を開始した1978年以来最少の2万1699人だったことが17日、警察庁のまとめ(確定値)で分かった。前年比6711人減。このうち原因・動機を特定できたのは1万4922人で、理由で最も多かったのは健康問題で9861人だった。次いで経済・生活問題の3395人、家庭問題の3039人となった。

本県は226人で前年より58人減少した。人口10万人当たりの自殺者数(自殺死亡率)は4.6人減って

自殺最少もなお2万人

19年全国 減少率は本県トップ

原因・動機別自殺者数	2019年の自殺者数
健康問題	9861人
経済・生活問題	3395人
家庭問題	3039人
勤務問題	1949人
男女問題	726人
学校問題	355人
その他	1056人
合計	2万381人

(厚生労働省の発表資料による)
※原因・動機は自殺者1人につき三つまで計上できるため、合計は実数と一致しない

全国の自殺死亡率は前年より0.5人減の16人で過去最少となった。20〜80代以上が6〜12年連続で低下したものの、10代は3年連続で増加している。

東日本大震災に関連した自殺者は前年より7人増の16人だった。年齢別で最も多いのは60代の6人。未成年も1人いた。原因・動機は健康問題の9人が最多で、家庭問題、

【速報】 縮法違反 崎町藤越車 業員木村君 2月16日午後 青森市内のトアで

断り切れなかった闇

できずに敗訴。借金は一さんの姿は、周囲に「変をたどったが、当時、町頼っていたら助かっていた。3千万円近くに膨れ、わり者」と映った。

「森山派」か「それ以外」か。原発関連工事を

「森山派」か「それ以外」か。原発関連工事を

度刃3車崩

王将成り番勝負は

トアで大